

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、今後変更される可能性があります。

北海道千歳市における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

令和5年3月30日
防衛省

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年3月27日（月）、北海道千歳市に所在する養鶏場（約56万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、28日（火）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 28日（火）0800、陸上自衛隊第7師団長（東千歳・北海道千歳市）は、北海道知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○ 同日1000より、陸上自衛隊第11普通科連隊（東千歳）を基幹とする部隊が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施。 ○ 30日（木）1215、自衛隊実施分の殺処分支援について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第7師団長は北海道知事から災害派遣撤収要請を受け、活動を終了。
活動部隊	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陸上自衛隊 第11普通科連隊（東千歳）、第7特科連隊（東千歳）、第7高射特科連隊第1・第2・第3・第4中隊（東千歳）、第7施設大隊（東千歳）、第7偵察隊（東千歳）、第7後方支援連隊（東千歳）
活動態勢	<ul style="list-style-type: none"> ○ 約600名態勢（24時間態勢で、約56万羽のうち、自衛隊は約23万羽、自治体は約33万羽を担当）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

位置関係図



活動の様子

駐屯地出発準備



殺処分等の支援

